



令和8年1月1日  
やぐしん号

# KIZUNA

～支えあう 住みよい社会 地域から～

発行：釧路市民生委員  
児童委員協議会  
☎085-8505  
釧路市黒金町7丁目  
5番地 釧路市役所内  
電話 (0154) 24-2468  
発行人：関 原 久

## 年頭に当たって



釧路市民生委員  
児童委員協議会  
会長 関 原 久

新年明けましておめでとうございます。  
います。

皆さまにおかれましては穏やかなうちに新しい年を迎えられたこととお慶びを申し上げますと共に日々地域住民の良き相談相手としてご尽力を頂いておりますことに改めまして感謝を申し上げます敬意を表するところであります。

さて、昨年十二月の一斉改選では長年に亘って委員活動に励んでこられてきました四十七名の方が退任されました。皆様が果たされてきました数々のご功績を称えますと共にそのご労苦をねぎらいたいと存じます。

年々委員の「なり手」不足が顕著になる中、この度は三十二名の新任委員と三百六十九名の再任者に委嘱状が伝達され一期三年の新たな期間の活動に入りました。社会のすう勢であります年齢構成の高まりと相俟って、六十二名もの多くの委員が七十五歳を超えて活動を継続されます。それぞれの地域事情はあるにせよ自身の体力と気力を維持しながら福祉活動に前向きに進む姿には多くの皆様も感動されることかと思えます。

一方で各地区では新任委員を迎え新たな体制のもと活動が始まっています。委嘱されて間もない皆さんは不安だけが先走りする毎日かと思いますが、地区の正副会長をはじめ先輩委員の豊富な経験や知識をもって助言やフォローを願

えれば幸いです。

さて、私ごとではありますが、令和元年十二月に当協議会の会長職の任をお受けし、二期六年に亘って委員の皆さん並びに関係各位皆様のお支えを賜り大過なく務められたことに改めまして御礼を申し上げます。

## 第94回全国民生委員児童委員大会報告 北海道に結集、活動の前進誓う

緑ヶ岡地区会長 星 光 二

四十三年ぶりの北海道での開催ということで大いに盛り上がった第九十四回全国民生委員児童委員大会が、昨年九月四・五日、札幌市で開催されました。総勢四千二百人を超えるという、かつてない規模で熱気溢れる大会となりましたが、この大会に釧路市民児協としても、関原会長始め、例年の倍になる各地区正副会長二十五人が参加。

地元、北海道が開催地ということとで、全国の仲間を受け入れるホスト役として、私たちも、これまでにない参加体制を作った大会の盛り上げに協力しました。会場では釧路市民児協の存在と結束をアピールしようと、全員でオレンジ色のジャケットを着用し大会に臨みました。（全国の仲間も県ごと実にカラフルなジャケットを着て参加し、会場二階から見渡すと各都府県の参加体制が一目瞭然。最

私自身大変貴重な経験をさせて頂いて来ましたが、未熟ながらも自分なりにやりきった感と共に、世代交代のタイミングも考え退任の意志を固めていたところでありました。しかし諸般の事情と共に多くの方々からの激励や後押しを頂いてきた経過なども踏まえ熟慮の結果、引き続き会長職をお受けすることになりましたので宜しくお願い致します。

精神のもとご自身の生活に負担をかけることなく出来る範囲の活動で良いのです。  
「頑張り過ぎず怠らず」の気持ちをもって地道ながらも確かな歩みを目指していく所存ですので、改めて皆さまのご理解とご協力をお願い致します。

市民児協 新役員

会長	関 原 久	(大楽毛地区)
副会長	栗 山 由紀夫	(橋南南部地区)
副会長	小 畑 敦 子	(愛国東部地区)
副会長	田 中 俊 司	(共栄東部地区)
副会長	結 城 好 子	(美原地区)
会 計	大 越 祥 子	(鳥取東部地区)
監 事	一 戸 美枝子	(共栄北部地区)
監 事	山 野 勝	(橋南北部地区)

前列には沖縄の仲間が陣取っていました。）

大会は「地域共生社会」の実現を目指した活動の強化と、同時に「なり手の確保」を着実に図るという自らの切実な課題を共有しながら、各テーマごと全国の仲間が熱心に議論する大会となりました。特別講義は、大泉洋主演で映画になった『こんな夜更けにバナナかよ』の原作者である札幌出身の渡辺一史氏の「なぜ人と人は支え合うのか」の講話。二日目のシンポジウムは「孤独・孤立に寄り添うセーフティーネットと民生委員」(の役割)が開催。

同時に、活動交流集会在テーマごと五つに分かれて実施され、それを地元北海道が責任を持って進めるということで各々役員が配置されることになりました。そこで、そのテーマの一つ「次なる災害に備える民児協の取組み」集会を、

釧路市が担当し、運営幹事を関原会長、司会を私(星)が引き受けました。

この中で、東日本大震災・原発事故で全町民避難となった、福島県富岡町民児協の寺島会長から「あの時から避難が続いていて被災地は何も変わっていません。そうした中でも民生委員活動を続けて来ました」というズッシリ重たい報告がありました。その意味では、被災後の粘り強い活動にこそ、民生委員の役割があるという民児協の提起を改めて確認したところ

委員の動向

※退任委員	(地区担当民生委員児童委員) 11月30日で退任を迎えた委員 合計 45人
※再任・新任委員	(地区担当民生委員児童委員) 11月30日で退任を迎えた委員 合計 2人

大会で印象的だったのは、道社協・札幌市社協の沢山のボランティア・スタッフの姿でした。また、歓迎アトラクションで、踊りながら見事な演奏を披露した札幌国際情報高校吹奏楽部の学生さんたちでした。沖縄の「島唄」を演奏すると、最前列の沖縄の仲間たちが立ち上がり踊り出して会場は大盛り上がりになりました。



釧路市民児協新副会長挨拶

情報共有で欠員ゼロを



田中 俊司  
(共栄東部)

昨年一斉改選が行われ、釧路市民児協の委員充足率が九〇%を切りました。

私の所属する共栄東部地区の欠員はありませんが、定年年齢七十五歳を超えて後任が決まるまでで条件に、引き続き委員をお願いしている方が二人おります。毎月の地区協議会例会の度にその後任探しの情報共有を意識してお話するようにしています。それがなければいつまで委員を続けるのかと不安を抱かせると思うからです。

私は、地区割にかかわらず、民生委員児童委員活動に興味があり、適任と思われる方にお話し、勧誘するよう心がけております。勤務先の同僚三人も民生委員児童委員、主任児童委員としてそれぞれの地域で活動しております。

経験生かして前進



結城 好子  
(美原地区)

平成十六年に民生委員児童委員の委嘱を受け、二十年以上地域の委員の皆さまとさまざまな活動をしてまいりました。

コロナ禍のもどかしい数年間は忘れることができません。その後、地区会長、市民生委員児童委員協

議会監事も引き受け、多忙な日々となりました。数多くの会議への参加・研修会と勉強させていただき、また社会福祉協議会監事も務めさせていただき、大変参考になりました。

単位地区協新会長挨拶

地域に寄り添い活動



橋南地区会長  
河原田 裕子

橋南地区民生委員児童委員会会長として新たな一年を迎えました。橋南地区では半数以上の委員が新たなメンバーとなり、私自身も会長として経験の浅い新米ではございますが、地域の皆様方に寄り添いながら少しでもお役に立てるよう努めてまいります。

本年は、高齢者の孤立や子どもの貧困といった課題に温かく寄り添い、日々の支え合いを大切にしながら、誰もが穏やかに暮らせる橋南地区を皆さまと共に築いていきたいと思います。

地域との相互信頼大切に



白樺地区会長  
片岡 義男

平成二十八年に民生委員を委嘱されて以降、さまざまなボランティア活動に携わってきました。今回、地区会長を引き継ぐことになり、忙しくなるなど自覚しております。

白樺地区は、釧路市内でも特に高齢化と人口減が著しく進んでいます。高年齢化と人口減が著しく進んでいますが、今まで以上に地域との相互信頼が求められていると思います。母子家庭、独居老人への気配りとともに次代を担う地域の小学生を結ぶコミュニケーションスクール協議会の存在意義も高まっています。

欠員解消が最優先



橋北地区会長  
福井 肇

この度、前会長の委員退任に伴い、後任の会長に就任いたしました。委員となり二十四年になりました。委員としてお願いいたします。

当地区会も他の地区会同様、委員の確保が重要な課題です。なかでも委員が不在である区域の欠員解消は喫緊の課題です。最優先に取り組みたいと思っております。

地域福祉の増進に精励



共栄中央地区会長  
鈴木 敏夫

こんにちは。令和七年十二月の一斉改選において共栄中央地区会長に就任いたしました。

新たな人材発掘が課題



愛国西部地区会長  
廣澤 孝博

辨野会長の後任として会長を引き継ぐことになりました。九期目を迎えたが一般会員からの会長なので戸惑うことばかりです。

愛国西部地区は豊川町、東川町、愛国西、文苑で構成され、定数は二十八人ですが、欠員三人、一期延長の方四人とこれから人材発掘が課題です。

毎月の定例会を中心に、各種研修会、研修講座などに積極的に参加しています。これからも安心安全な地域のためにともに頑張りたいと思います。

先日の地区協議会でご挨拶させていただいたのですが、初めに返って共栄中央地区の運営を和やかに進めていこうと思っております。

日常活動の指針では「ほうれんそう」（報告、連絡、相談）を基に委員皆さんお一人おひとりの意見を聴きながら地区協議会が地域福祉の増進に貢献できるよう共に精励してまいります。

新年のご挨拶



釧路市社会福祉協議会  
会長 土井 英昭

新年あけましておめでとうございます。令和八年の新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。旧年中は、当社会福祉協議会の事業推進に対し多大なるご支援とご協力を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

さて、令和七年度は三年に一度の委員一斉改選が行われ、昨年十二月一日付で、新たに大役を引き受けられた新任委員の皆様、そして再任され、引き続き地域福祉の増進にお力添えをいただく皆様に、改めて感謝と敬意を表します。

トナーです。これからも引き続き皆様との連携を一層密にし、一人ひとりに寄り添った支援の充実に努めてまいりたいと考えております。

地区名	正副氏名
橋南	会長 河原田 裕子 副会長 西村 ゆかり
橋南東部	会長 山本 収 副会長 森 裕子
橋南南部	会長 栗山 由紀夫 副会長 山田 正昭
橋南北部	会長 山田 郁子 副会長 田中 郁子
緑ヶ岡	会長 星 光二 副会長 片桐 敬子
桜ヶ岡	会長 廣橋 清克 副会長 舘山 英俊
武佐	会長 富田 智子 副会長 武田 直美
白樺	会長 片岡 義男 副会長 高橋 将哲
橋北	会長 福井 肇 副会長 大湊 秀夫
共栄東部	会長 田中 俊司 副会長 立浪 博勝
共栄中央	会長 鈴木 敏夫 副会長 志田 八重
共栄北部	会長 一戸 美枝子 副会長 田嶋 七七枝
愛国東部	会長 小畑 敦子 副会長 櫻井 まゆみ
愛国西部	会長 廣澤 孝博 副会長 小林 裕子
美原	会長 結城 好子 副会長 小杉 啓一
鳥取東部	会長 大越 祥子 副会長 山口 誠也
鳥取西部	会長 千葉 政子 副会長 出島 恵子
昭和	会長 笠井 雄二 副会長 吉田 純一
大楽毛	会長 関原 久 副会長 下元 義夫
阿寒	会長 石川 利恵子 副会長 八幡 聖子
音別	会長 高砂 寿完 副会長 服部 恭子

令和八年度釧路市  
民生委員児童委員協議会  
地区正副会長名簿